

魚沼地域版

魚沼市のみなさんへ



せせらぎ

～清流のきらめく魚沼地域～

【配布市町村】魚沼市

【地域版の問い合わせ先】魚沼地域振興局企画振興部 〒946-0004 魚沼市大塚新田91-4

☎025(792)1303 FAX025(792)6029 【E-mail】ngt111510@pref.niigata.lg.jp

【URL】http://www.pref.niigata.lg.jp/uonuma/

魚沼地域振興局の夜間休日緊急ダイヤル ☎025(792)1311 ※事故・災害などの緊急時にご連絡ください。

魚沼テクノスクール ～モノづくりって楽しい!～

県内には、魚沼・新潟・上越・三条に4つの県立職業能力開発校(テクノスクール)があります。各テクノスクールでは様々な学科があり、高度な技術を身につけた多くの修了生を輩出しています。

今回は魚沼市堀之内にある魚沼テクノスクールをご紹介します。

どんなことを 学べるの?

魚沼テクノスクールには建築科、電気施設科、エクステリア左官科があります。どの科も現場で活かせる知識と技術をしっかり学ぶことができます。



電気の配線や自動制御に興味がある

☆そんな方には電気施設科☆



住宅等の配線設計積算、工事施工、保守点検等に必要知識と技術の習得を中心に学びます。

住宅建築やお店の
内装に興味がある



☆そんな方には建築科☆

木造建築を主体に、建築技術の多様化に対応できるような基礎知識、技能を学びます。



建物の壁、タイル、
ブロックや造園等に
興味がある

☆そんな方には エクステリア左官科☆



エクステリア左官科は、昨年度までの左官科に、新たに造園についての講義が加わった学科です。他の2学科は基本的には学卒者を対象としていますが、エクステリア左官科は離転職者も対象としています。

学校見学へ 行ってみよう!

先日、建築科の授業風景を見学に行ってきました。試験を目前に控えた時期ということもあって、生徒さん達は学科・実技ともに真剣に取り組んでいました。

■建築科1年生

この日の授業は製図。見本図面の縮尺を変え、手書きで図面を引きます。コンピュータ化が進んでも、建物の構造を理解するうえで、自分の手で製図することは重要だそうです。



■建築科2年生

修了も近いこの日の実技は住宅等の屋根部分「谷木」の作成練習。



作業の合間に、建築科に入ったきっかけや魚沼テクノスクールでの思い出などを聞きました。

高橋 正裕 さん

「実家が建築業をしていたので、自然と大工になりたいと思うようになっていました。魚沼テクノスクールに入ったのは、基本的な知識や技術を学びたかったからです。小さい頃からモノづくりは好きでした。その仕事を4月からできるのが嬉しいです」

作業中は真剣そのもの。ノミで慎重に木材を加工する高橋さん。



小島 真穂 さん

「前に家を建て替えたときに見た大工さんの仕事がかっこいいと思いました。建築についてまったく勉強をしたことがないまま魚沼テクノスクールに入校しました。憧れと現実とは違う部分も多くあり



ますが、入校したときよりもっとモノづくりが好きになりました」

小島さんの言葉からは、本当に建築が大好きだという気持ちが伝わってきました。

山田 卓哉 さん

「建築科に入ったきっかけは外の仕事がしたいと思ったからです。作っていて、できていく様子を見るのが楽しい。魚沼テクノス

ルでは建築の知識や技術だけでなく“挨拶の大切さ”も学びました」



学科は少し苦手だという山田さん。実習ではテキパキとした作業が印象的でした。

目指せ!「技能五輪」

第45回技能五輪全国大会

(2/29～3/3開催)

●敢闘賞受賞

建築科2年

細井 幸雄さん(建築大工職種)

世界技能五輪で 銀メダル獲得

堀 美幸さん
(左官科H19.3修了)
からひとこと



「魚沼テクノスクールに入学したきっかけは、先に入学していた兄が技能五輪で活躍する姿を見て。左官の楽しさは、何もないところから自分でどんどん作っていただけることです」

魚沼テクノスクールでは建築科とエクステリア左官科で、技能五輪を目指す方を全面的に支援しています。

今回ご紹介した3つの学科のほか、離転職者や在職者向けの講座も行っています。また、学校見学も随時受付しています。お気軽にお問い合わせください。

◆魚沼テクノスクール◆ ☎025-794-2410

ホームページ > http://www.techno.ac.jp/xoops/modules/uonuma_top/

INFORMATION

地域からの お知らせコーナー

●県から市への権限移譲を進めています

県では住民の皆さんの利便性の向上や市町村の自治権の強化を図るために、市町村への権限移譲を進めています。魚沼市へは4月1日から新たに

- 農地の権利移動の許可
- 有料駐車場設置時の届出受理
- 液化ガス販売事業者の登録

など計6事務が移譲されました。

☎行政改革推進室

☎025-280-5079

ホームページ

<http://www.pref.niigata.lg.jp/kaikaku/>

●県の福祉業務(一部を除く)が南魚沼地域振興局へ移りました

これまで魚沼地域振興局で行ってきた福祉業務(生活保護、老人福祉、児童福祉、障害福祉等)が4月1日から南魚沼地域振興局健康福祉環境部へ移りました。なお、母子及び寡婦福祉法に基づく貸付等の母子福祉業務、在宅重度福祉障害者介護見舞金の事務については、これまでと同じく魚沼地域振興局で行っています。

☎魚沼地域振興局健康福祉部

☎025-792-1146

南魚沼地域振興局健康福祉環境部

☎025-772-8138

安全で安心できる暮らしづくりを目指して

～広神ダムの建設を進めています～

広神ダムは、魚沼市内の破間川支川和田川で、新潟県が建設を進めている多目的ダムです。洪水調節・流水の正常な機能の維持・発電の役割を担う予定となっています。

平成16年にダム本体のコンクリート打設を開始しましたが、梅雨前線豪雨による出水や中越大地震により工事が中断する等、数々の試練に見舞われました。しかし、その後は昼夜を問わず建設を進めたこともあり、平成19年12月



広神ダム建設現場(平成19年10月撮影)

末時点で約30万m³の打設

を完了する事ができました。左下の写真のとおり、ダム本体はほぼ完成に近いところまで工事は進んでいます。

今後も建設を進め、平成20年の夏頃には本体の打設が完了する予定です。その後、実際に水を貯めて安全性を確認し、問題が無ければ工事は完了します。国道脇の広場から建設現場を見学することができますので、建設中のダムを見ることのできるこの機会に、ぜひお立ち寄りいただければと思います。



魚沼地域振興局地域整備部
ダム建設課 田中 洋

